

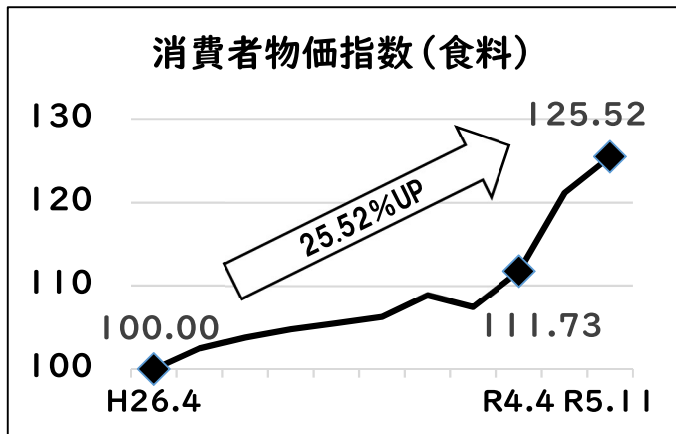
給食だより -号外版-

学校給食費徴収条例の改定と令和6年度(2024年度)予算案について、市議会に審議をお願いしましたので、その概要を報告します。(市議会での決定は、3月末の予定です。)

なぜ、給食費を改定するのですか？

給食費は平成26年(2014年)に消費税率が改定され食品については、5%から8%に上げられた時に合わせて3%分の引上げを行いました。平成19年(2007年)から17年間据え置きました。

そのため、以前からお知らせしているように献立の工夫により対応してきた他、令和4年(2022年)、令和5年(2023年)は、急激な物価高騰もあり、市で多くの金額を負担して対応してきましたが、これ以上平成26年の金額では給食の食材が買えなくなってきていますので、今回ご負担をお願いすることとなりました。



給食内容の充実

給食は、子ども達の「楽しみ」であり、元気で丈夫な体づくり、学びのもととなるものです。さらに、食べ物の栄養やその意味、食文化、伝統行事、地域の産物、食事のマナーなど「生きた教材」でなくてはなりません。

そこで、今回の改定では、「給食内容の充実」を合わせて図ります。

学校給食費の改定内容 (単位：円)

区分	現行		改正案		改定額	
	月額	日額	月額	日額	月額	日額
小学校	3,900	238	4,570	279	670	41
中学校	4,500	275	5,290	323	790	48

※条例では月額のみを定めています。



物価があがって家計も苦しい！ 給食費も値上げ! ?

いろいろな物の値段が急に上がって大変ですね。そこで、保護者の皆さんの負担を和らげるために次のような工夫をします。

(1) 学校給食経費負担の構造の見直し

保護者をお願いしています燃料費・上下水道料金を市で負担することで、保護者負担全額を食材購入に充てるようにします。(市の負担：約3千万円)

経費の区分	現在	変更後
① 基本的な食材の購入に要する費用	保護者負担	保護者負担
② 調理に伴う燃料代	保護者負担	市負担
③ 調理や洗浄に伴う上下水道料金	保護者負担 1/4	
	市負担 3/4	
④ 電気代	市負担	
⑤ 地産地消に伴うプラスアルファとなる費用		
⑥ 安心安全な食材(減農薬食材や有機食材)の購入に係る追加費用		
⑦ 給食の配送に係る委託経費		
⑧ 給食センターの維持管理費		
⑨ 調理やその他事務等に伴う人件費		
⑩ その他の事務費など		

この結果、次表のとおり「食材のみ」で見ると小中学生では、約27%改善し、「給食内容の充実」を図れます。

区分	現行(円)			改正案(円)			改定率(%)		
	単価	食材のみ	燃料費等	単価	食材のみ	燃料費等	単価	食材のみ	燃料費等
小学校	238	220	18	279	279	(市負担)	17.2	26.8	(市負担)
中学校	275	254	21	323	323	(市負担)	17.5	27.2	(市負担)

(2) 学校給食費保護者負担金の据え置きについて

さらに、保護者負担を据え置いて負担を和らげるよう、令和6年度当初予算に提案しています。(市の負担：約7千万円)

【現行】

区分	日額
小学校	238円
中学校	275円

【改正案】

区分	日額	保護者負担	市負担
小学校	279円	238円	41円
中学校	323円	275円	48円

(1) + (2) 市負担の状況(幼小中の合計)

- (1) 給食費の負担範囲の変更 約3千万円
- (2) 保護者負担の据置 約7千万円
- 市が負担する総額 約1億円**

ご理解を
お願いします



【お問合せ】三田市教育委員会事務局 学校給食課
 電話：079-567-2279 FAX：079-567-2329
 住所：ゆりのき台6丁目8 ゆりのき台給食センター内